



2019年5月27日
NSユナイテッド内航海運株式会社

広野IGCCパワー向け石炭専用船輸送契約について

当社は、株式会社JERAと、「広野IGCCパワー合同会社向け石炭専用船輸送契約」を、以下の概要のとおり締結しておりますので、お知らせ致します。

- 1) 輸送の概要 2021年9月に営業運転開始予定の、広野IGCCパワー合同会社による石炭ガス化複合発電設備向けの石炭内航二次輸送の専用船を当社が建造し、この輸送に充てるものです。
- 2) 船舶の種類 15,000DWT型自動荷役装置付石炭専用船
- 3) 航路 小名浜/広野
- 4) 輸送量 石炭年間 約150万トン
- 5) 輸送期間 2021年から25年間
- 6) 竣工時期 2021年2月予定

当社は、現在、広野町の小中学生により命名された石炭灰専用船「きぼう」を、株式会社JERA広野火力発電所に就航させており、計画船は同社向け2隻目の専用船となります。これからも外航部門との連携を深め、さらなる株式会社JERA向けの石炭輸送サービス拡大に努めてまいりたいと考えています。

このたびの株式会社JERA向け当専用船による石炭輸送につきましても、安全運航・環境保全を徹底し、環境性能に優れた最新のクリーンコールテクノロジーによる広野IGCCパワー合同会社の発電所の安定運転の一翼を担い、地元福島復興の一助になるよう努めてまいります。

※IGCC (Integrated coal Gasification Combined Cycle) 石炭ガス化複合発電

石炭をガス化炉でガス化し、ガスタービン・コンバインドサイクル発電 (GTCC) と組み合わせることにより、従来型石炭焚き火力発電所に比べ発電効率を15%向上させ、発生するCO₂の低減を図れる発電効率と環境性能を飛躍的に向上させた次世代の火力発電システム。

以上